

資料 1

平成 29 年(2017 年) 1 月 23 日
 新年度予算編成状況説明会

平成 29 年度 当初 予算 案 概要

1 予算規模

	H 2 8	H 2 9	増 減
一 般 会 計	1, 0 4 2 億円	1, 0 1 8 億円	△ 2 4 億円 (△ 2.4%)
特 別 会 計	7 0 7 億円	7 1 1 億円	4 億円 (0.5%)
企 業 会 計	2 6 2 億円	3 2 5 億円	6 3 億円 (24.0%)
	【	2 4 4 億円	△ 1 8 億円 (△ 6.8%)】
全 会 計	2, 0 1 1 億円	2, 0 5 3 億円	4 2 億円 (2.1%)
	【	1, 9 7 2 億円	△ 3 9 億円 (△ 1.9%)】

※【 】内は、市債の借り換えを除く実質値ベース

(H29 大蔵 80.8 億円)

※ 億円以下四捨五入のため、増減及び各会計の合計と全会計の額が一致しない場合がある。

(1) 特別会計の増減内訳

介護保険	H28 2 1 5 億円 ⇒ H29 2 3 0 億円 (1 5 億円 7.0%)
財産区	H28 6 2 億円 ⇒ H29 5 2 億円 (△ 1 0 億円 △15.2%)
公共用地	H28 3 億円 ⇒ H29 1 億円 (△ 2 億円 △50.6%)
墓 園	H28 2 億円 ⇒ H29 1 億円 (△ 1 億円 △59.1%)

(2) 企業会計の増減内訳及び当年度純利益・純損失

水 道	H28 9 3 億円 ⇒ H29 9 4 億円 (1 億円 0.6%)	
(純利益)	3.3 億円 ⇒ 3.5 億円)	
大蔵海岸	H28 2 億円 ⇒ H29 2 億円 (0 億円 △2.4%) ※実質値比	
(純利益)	0.9 億円 ⇒ 1.0 億円)	
下 水 道	H28 1 6 7 億円 ⇒ H29 1 4 8 億円 (△ 1 9 億円 △11.1%)	
(純利益)	4.1 億円 ⇒ 6.1 億円)	

(3) 過去の増減率

一般会計	H28 0.6%	H27 4.0%	H26 △ 4.1%
特別会計	H28 △10.0%	H27 5.8%	H26 5.4%
企業会計	H28 179.5%	H27 1.2%	H26 5.2%
全会計	H28 5.0%	H27 4.6%	H26 0.0%

2 一般会計 歳入の状況

- (1) 一般財源総額 H28 6 2 9 億円 ⇒ H29 6 4 2 億円 (12.3 億円)
 ※基金繰入を除く一般財源 H28 6 0 8 億円 ⇒ H29 6 1 2 億円 (3.3 億円)
 ※基金繰入金 H28 2 1 億円 ⇒ H29 3 0 億円 (9.0 億円)

3 基金繰入金予算額及び残高見込額の推移

H27 20.7億円 ⇒ H28 20.7億円 ⇒ H29 29.7億円
 (残高 78億円) (残高 86億円) (残高 77億円)

(2) 市税・地方交付税等の状況

単位：億円

区 分	H 2 9 予算額	H 2 8 予算額	H29-H28
市 税	4 0 7	4 0 1	6
普通交付税	9 1	9 3	△ 2
特別交付税	4	4	0
臨時財政対策債	4 7	4 3	4
地方特例交付金	2	2	0
土地売払収入	2	3	△ 1
地方消費税交付金	4 5	4 7	△ 2
その他県税交付金等	1 4	1 5	△ 1
計	6 1 2	6 0 8	4

市税の主な増減 (対 H28 当初予算：除く滞納繰越分)

個人市民税 H28 当初 1 5 1 億円 ⇒ H29 1 5 5 億円 (+ 3.4 億円)
 法人市民税 H28 当初 3 0 億円 ⇒ H29 2 8 億円 (△ 1.7 億円)
 固定資産税 (土地) H28 当初 5 8 億円 ⇒ H29 5 8 億円 (+ 0.0 億円)
 固定資産税 (家屋) H28 当初 7 3 億円 ⇒ H29 7 6 億円 (+ 2.5 億円)
 固定資産税 (償却) H28 当初 2 9 億円 ⇒ H29 2 9 億円 (+ 0.4 億円)
 都市計画税 H28 当初 3 3 億円 ⇒ H29 3 3 億円 (+ 0.7 億円)
 市たばこ税 H28 当初 1 6 億円 ⇒ H29 1 6 億円 (+ 0.3 億円)

- (3) 市債発行額 H27 1 2 2 億円 ⇒ H28 1 1 8 億円 ⇒ H29 1 0 1 億円
 (臨時財政対策債除く 8 2 億円 7 5 億円 5 4 億円)

3 一般会計 歳出の状況

(1) 事業経費等の増減内訳

	予 算 額	一 般 財 源	
① 事業経費	△ 2 1 . 9 億円	+ 1 4 . 1 億円	【予算額】(保育所等運営費+15.0 億円、保健所整備費+7.1 億円、動物愛護施設整備費+5.5 億円、障害扶助費+4.5 億円、駅前再開発△50.5 億円、山陽電鉄連続立体交差△4.1 億円) 【一般財源】(保育所等運営費+9.3 億円、中学校給食運営費+2.6 億円、明石駅前公共施設運営費+2.5 億円)
② 職員給与費等	+ 0 . 7 億円	+ 0 . 6 億円	(中核市移行にかかる専門職+1.4 億円)
③ 公債費	△ 4 . 4 億円	△ 4 . 3 億円	(臨財債+1.6 億円、その他△6.0 億円)
④ 繰出金等	+ 1 . 0 億円	+ 1 . 9 億円	(介護+2.1 億円、国保△0.7(+0.5)億円)
計	△ 2 4 . 6 億円	+ 1 2 . 3 億円	

※ 投資的経費 H28 142.0 億円 (一財 9.3 億円) ⇒ H29 99.1 億円 (一財 6.4 億円)